介護業務記録システムNotener

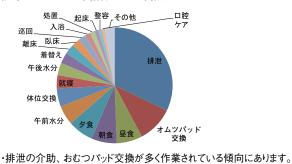
介護データ活用コンサルティングの例

介護の内容に関する分析

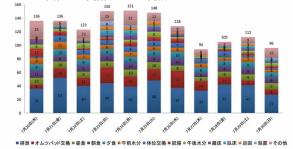
利用者様に対する介護記録の推移を可視化

- 例) ●利用者様の食事量の変化
 - ●スタッフによる利用者様に対する"気づき (ID)"の変化(IDの例:コミュニケーション能力や、認知症傾向など)
 - ●特定の利用者様に対する介護記録の推移を分析

記録をおこなった支援ケースの内訳



日ごとに実施した支援ケースの内訳



・7月23日、7月26日に排泄、おむつパッド交換が多くなっています。

特定の利用者様に対してデータを可視化することで、介護の実施状況を記録として把握したり、

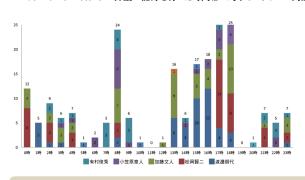
日々の変化を確認することが可能になります。

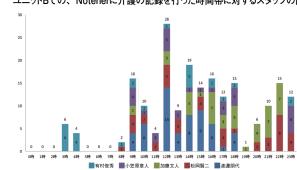
スタッフの働き方に関する分析

記録業務を通したスタッフの活動状況を可視化

- 例) ●ケアユニット毎の記録回数
 - 同じ利用者様数のユニットに対して、記録の頻度・精度を確認する客観的なデータとして利用 ●スタッフ毎の記録回数
 - 記録回数のスタッフ毎の偏りを通して、記録業務実施状況を可視化
 - ●フロア別スタッフの活動状況を分析

ユニットAでの、Notenerに介護の記録を行った時間帯に対するスタッフの内訳 ユニットBでの、Notenerに介護の記録を行った時間帯に対するスタッフの内訳





スタッフが記録した時刻を可視化することで、記録業務実施のタイミングを起点とした介護業務の進め方 の是正検討が可能になります。記録業務を実施するタイミングのバラツキを元に、スタッフの経験値、利 用者様の状況を踏まえた検討を行うことで、より実態に即した検討ができる可能性があります。

介護現場で働く皆様の情報サイト「Dearie(ディアリー)あしたの介護へ」

皆様の疑問や悩みに対するちょっとしたヒントやトレンド情報を発信しているサイトです。 お役に立てるように幅広い情報を発信していきますので、ぜひご覧下さい。





http://www.dearest-partners.jp/

